

－令和3年シミュレーションラボ室 利用状況について－

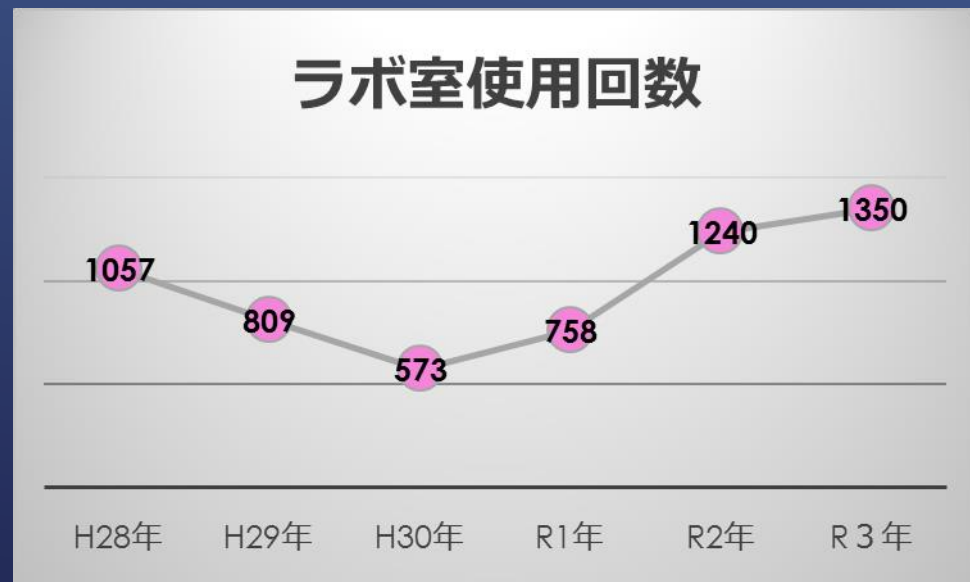
シミュレーションラボ室

佐藤あゆみ

佐藤隆敏 五十嵐健康

利用目的別シミュレーションラボ室使用状況（回）

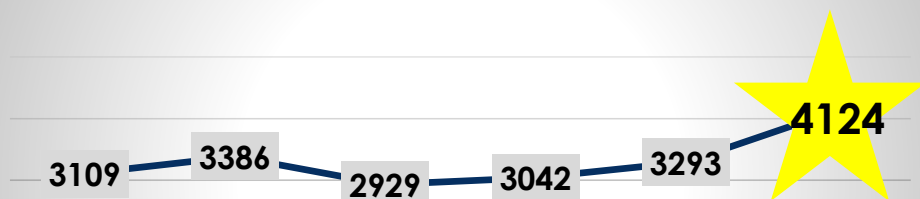
ラボ室利用目的別使用回数													
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
自己練習(医師・専攻医)	57	61	54	54	56	59	62	60	47	46	24	32	612
自己練習（研修医）	64	57	45	38	34	26	14	28	33	17	19	18	393
教育（専攻医・研修医・学生）	5	7	11	21	14	14	11	8	6	6	9	3	115
自己練習（看護師）	10	3	3	4	43	13	3	8	4	8	5	10	114
教育（看護師）	5	5	0	6	4	13	0	0	0	1	4	5	43
自己練習（コメディカル）	0	6	1	1	0	1	0	0	0	0	2	0	11
講習会・研修会	1	4	5	2	3	3	6	3	1	5	2	2	37
その他	3	1	2	5	3	1	1	3	0	4	1	1	25
合計	145	144	121	131	157	130	97	110	91	87	66	71	1350



職種別シミュレーター延べ利用人数

月別利用人数	医師	専攻医	研修医	看護師	医学生	コメディカル	事務	院外医療	業者、中高生	計
1月	69	1	81	99	3	0	3	0	0	256
2月	87	5	104	78	0	19	14	3	0	310
3月	85	5	82	50	6	42	19	13	9	311
4月	91	13	121	369	3	34	31	0	0	662
5月	68	7	67	383	2	0	5	25	31	588
6月	78	16	96	324	6	39	8	0	2	569
7月	73	15	41	167	7	10	5	7	0	325
8月	65	10	48	87	2	0	2	0	49	263
9月	53	3	45	38	2	5	0	0	0	146
10月	62	6	35	78	0	4	12	8	11	216
11月	33	8	45	136	9	30	4	2	1	268
12月	39	4	41	98	5	1	4	6	2	200
計	803	93	806	1907	45	184	107	64	105	4114

シミュレーター利用人数



COVID-19感染拡大に伴い、各部門のシミュレーターを使用した教育機会が増加した（特に研修医・看護師）。その結果、利用人数も大幅に増加した。

H28年 H29年 H30年 R1年 R2年 R3年



医学生
45名



医師
896名



研修医
806名



コメディカル
/事務
291名

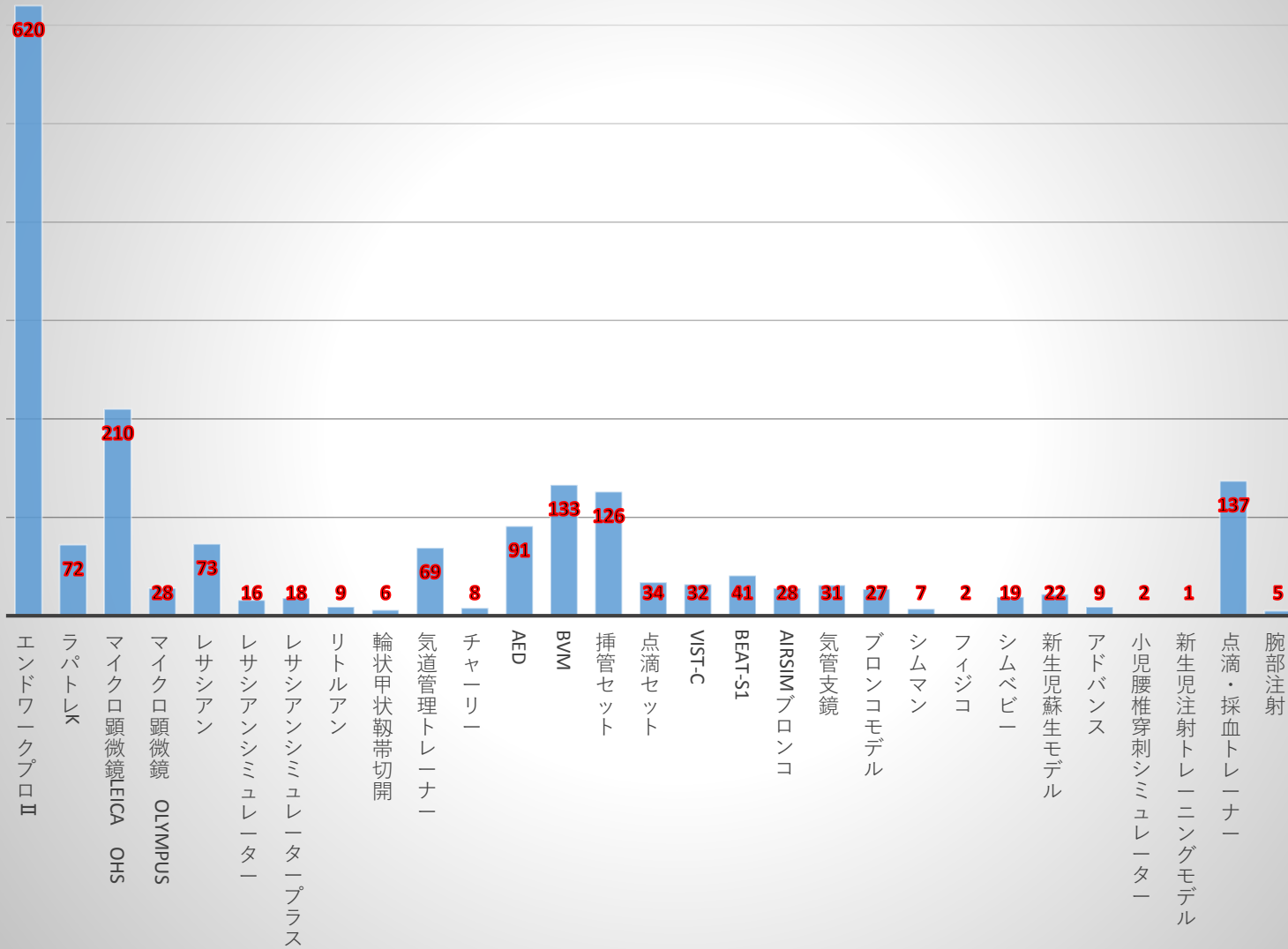


看護師
1907名



院外
169名

シミュレーター別延べ利用人数



エンドワークプロII



点滴採血トレーナー

研修会・講習会開催回数と参加延べ人数

講習会・研修会	開催回数
1月	1
2月	4
3月	5
4月	2
5月	3
6月	3
7月	6
8月	3
9月	1
10月	5
11月	2
12月	2
計	37

講習会・研修会	参加人数
医師/専攻医	614
研修医	473
看護師	165
コメディカル/事務	11
その他	59
計	1322



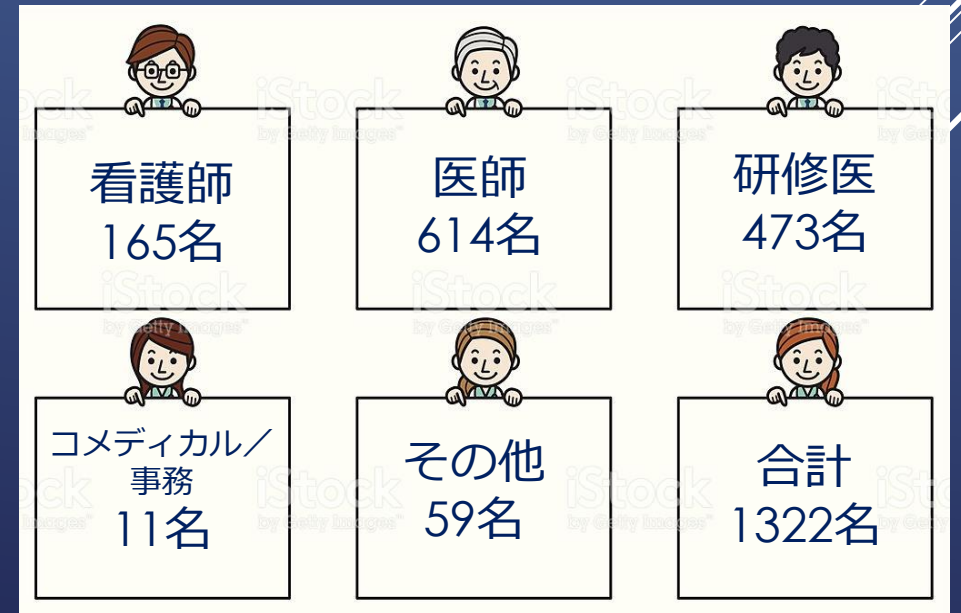
日本周産期・新生児医学会
新生児蘇生法Sコース



日本救急医学会認定 ICLS講習会

うち学会公認講習会の開催状況

日本内科学会 JMECC講習会	2回
日本救急医学会 ICLS講習会	3回
日本救急医学会 ICLSワークショップ	1回
日本周産期・新生児医学会 NCPR Aコース	3回
日本周産期・新生児医学会 NCPR Sコース	3回
心臓血管外科専門医認定機構 Off the Job Training	1回



シミュレーターを使用した講習会・研修会の実施風景



日本内科学会認定JMECC講習会



特定行為研修



日本救急医学会認定ICLS講習会ワークショップ



研修医対象 NCPR・PALS講習会



内科対象 呼吸器セミナー



若手医師・研修医対象 縫合結紮講習会

令和3年新たに導入したシミュレーターをご紹介します

外傷救急用超音波診断ファントム
(京都科学)

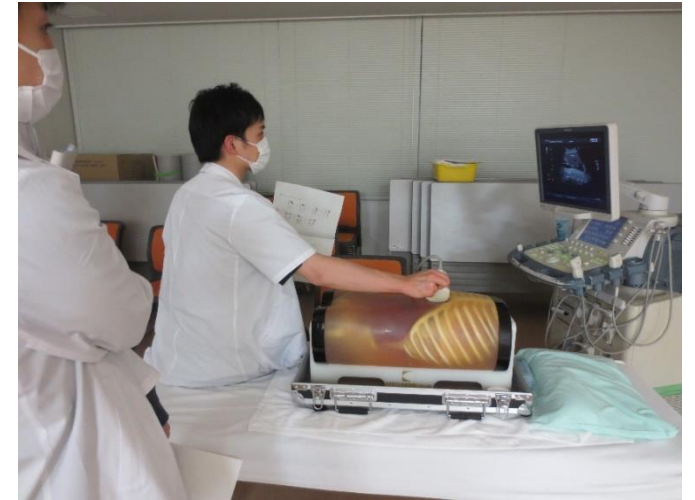


- 主に初期研修医向けのエコー手技の基本操作トレーニング用シミュレーターとして使用。
- 腹部外傷FAST／急性腹症病変のエコー診断技術トレーニングができる。
- プローブ操作や画像描出テクニックを繰り返しトレーニングできる。

Simbaby (レールガルメディカル)



- 完全ワイヤレスで使用可能な急変乳児患者の対応トレーニング用シミュレーター。
- 小児二次救急処置(PALS)講習会に使用。主にシナリオ学習時に、初期評価や二次評価の際に繁用している。
- 新機種購入後は、医学生や看護学生対象に、一次救急場面（バイタル測定）などでの使用拡大も考慮している。



シミュレーションラボ室の取り組みをご紹介します



県立総合病院メディカルスキルアップセンター
見学（令和3年6月17日実施）



メーカー協賛によるシミュレーター展示会
（令和3年10月27日～10月29日実施）

今後も皆さんに利用し易く、多種多彩な各種シミュレーターの導入・充実を計画的に進めて参ります。

皆さまのご利用お待ちしております。